

# 糸魚川市大規模火災を踏まえた対応策（H29.5）



（糸魚川市消防本部提供）

## 参考資料2



（糸魚川市消防本部提供）

1. 総論 全国どこでも、**木造の建築物が多い地域**においては、**強風下**で、大規模な火災の可能性

2. 対応策 （1）消防本部等で行き組むべきこと（H29.5.19付け長官通知等）

危険性が高い地域の確認・指定及び火災防ぎょ計画の策定推進

大規模な火災につながる危険性が高い地域を確認・指定し、**火災防ぎょ計画**を策定することを推進

必要なポンプ車の台数、使用する消防水利、車両の部署位置等を定め、計画に基づく訓練を実施

強風下における消防対策

強風下において迅速かつ的確な消火活動を行うために飛び火警戒を含めた**消火活動の具体的な要領**を定めておくことや、地域の特性・弱点の分析が必要。

応援体制

- 管内の消防力を最大限出動させるのと同時に応援要請
- 代表消防本部等が**応援要請**を代行
- 隣接消防本部等が**応援要請**を待たずに出動
- 応援を行う際に管内の消防力が低下しないよう、**予備車の活用**や消防団によるバックアップ

消防水利

- 確認・指定した地域における消防水利の確保のための計画の策定を推進
- 地元建設業協会等との間で給水活動等についての協定を締結
- 海、河川などの**自然水利**からの遠距離大量送水のための**スーパーポンパー※**を整備

※ 整備状況：21本部・50隊配置済

送水能力：1km先に3,000L/分以上（通常のポンプ車は200m先に1,500L/分）

小規模飲食店への消火器設置の義務化

延べ面積**150m<sup>2</sup>**未満の飲食店にも消火器の設置を義務付ける方向で検討

連動型住宅用火災警報器

住宅用火災警報器を活用し、飲食店を含む隣接建物間で相互に火災警報を伝達する**新たな方式**の効果や課題を検証

消防団員の安全管理の再徹底

シールド付き防火帽などの**安全装備の充実**、**正しい着装の徹底**などの安全管理の徹底

（2）消防庁の対応

- 地域を確認・指定するための手順・基準の提示（市街地火災延焼シミュレーションの活用等）（H29.7.31付け消・救課長通知）
- 計画のひな形の提示（H29.7.31付け消・救課長通知）
- 研修会の実施（H29年度全国14ブロックにて開催）

- 強風下における消防対策を提示（H29.12.22付け消・救課長通知）

- 応援体制を見直すための方策の提示（H29.7.31付け広応室長通知）

- 消防水利の確保について財政支援策の活用
- 協定締結の先進事例の紹介（H29.8.18付け消・救課長通知）

- 政令等の改正（H30.3.28改正政令等の公布）

- モデル事業の実施による検証（H29年度全国36地区にて実施）

- 安全装備の充実等について周知徹底（H29.5.19付け長官通知）

（3）目指すべき姿

- 可能な限り早く・計画等の策定・協定締結を目指す
- 必要な資器材を整備



- 必要な消防水利の確保を目指す

- 初期消火対策の強化

- 検証結果に基づき展開を検討

- 装備の充実などの安全管理の徹底